

桜陽高校だより

困難な時代を生きる

～ 逆境の先にあるもの ～

校長 西川 勤



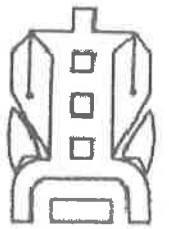
校訓
賢く 強く 豊かに

学校教育目標

- (1) 研学に努め、知性を錬磨する。
- (2) 環境を整え、公共心を涵養する。
- (3) 責任を重んじ、道義心を涵養する。

卒業生の皆さん、そして保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。卒業に至るまで、本人の努力はもちろん、保護者の皆様には多くのご苦労があったことと拝察いたします。また、これまでのPTA活動並びに学校行事など本校の教育活動に対しましてご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

卒業にあたり、まず卒業生の皆さんに餞の言葉を送ります。皆さんにとっての高校生活は、3年以上続くコロナ禍の中、様々な活動に制限が加えられたり、我慢や変更を強いられたりと、これまで体験したことのないことの連続でした。そのような状況の中、現実をしっかりと受け止め力強く歩もうとする皆さんの姿に頼もしさを感じていました。皆さんが決して自分を見失うことなく、それぞれの目標に向けて努力を重ね続けてきたことは、皆さんにとってこの上ない財産です。



第 106 号
令和 5 年
3 月 1 日発行

ても、今まで考えたことがないような様々な問題に直面することがあるはずです。思うようにならなかったり、苦しいとき、つらいときは必ずあるものです。そんなピンチの時、もがいたりあがいたりしながら自分を見失うことなく自分の頭で考える経験こそが、心の芯を太くさせ、自分を成長させるチャンスです。

これから先の困難な時代を生き抜いていくためにも、自分の頭を使い、強い心で目の前の壁を乗り越えようとするとともに、自分をさらに磨き続け自分の願う生き方を精一杯模索してください。これからの皆さんのますますのご活躍と未来が輝かしいものとなることを心から願っています。

さて、世界を震撼させている新型コロナウイルス感染症は、社会の課題を浮き彫りにする一方で、ICT技術を活用したリモートワークなど、新しい働き方を生み出す契機となりました。リモート会議も一般化しつつあり、アフターコロナにおいても継続することが予想されます。対面でしか伝わらない空気感もありますが、それぞれの利点を活かしつつ、コミュニケーションのひとつの選択肢として補完し合い、これまでに以上に人と人のつながりが円滑にできればと思います。

世界では、地球上の環境破壊、紛争、差別、貧困などをなくし、持続

目次

- P1 学校長
- P2 3 年次主任
- P3 2 年次主任
- P4～6 部活動結果

可能な明るい未来を築くための指標としてSDGsの17の到達目標（Goal）が定められました。現状、コロナ禍による世の中の数ヶ月先の見通しを立てることさえ難しい閉塞感、ロシアのウクライナ侵攻等国際情勢の不安定さ、エネルギー問題に絡む電気代の高騰等の物価高、国内外的な課題は枚挙に暇がありません。

より良い生活を求める中で、犠牲にしていることがないかバランスを考え対処しなければならぬ難しい時代です。課題解決には、多様な人々と知恵を出し合い、協働して取り組むことが求められる時代となりました。これまで得た知識を場面に応じて活用し、自ら考えて課題を発見し解決していく力、すなわち、「創造する力」が求められています。

「ピンチはチャンス」、困難は変革の原動力であり、よりよい社会の力となるといわれています。

本校といたしましては、子どもたちに期待されるこれらの力が身につけられるよう今後とも教育活動を展開してまいりますのでよろしくお願いたします。

結びに、保護者の皆様のこの一年間の本校教育活動に對しましての深いご理解と心強いご支援に心から感謝申し上げますとともに、今後とも一層のご理解とご支援を申し上げます。ご挨拶いたします。

卒業生の皆さん

「ご卒業おめでとうございます」

三年次主任 寺本宜生



た2年間の話よりも、オリエンテーションで話したことが不意に強く思い出されました。何を言ったか覚えていたでしょうか。卒業にあたり、改めてその際に話した内容を以下に記させて下さい。

高校で学ぶ前に、「桜陽高校で何を学ぶのか」と「なぜ高校で学ぶのか」を考えてほしい。まず、高校で何を学ぶのか。高校は義務教育ではない。高校卒業の資格であれば、高校に入学しなくても取ることはできる。では、なぜ高校に進学し、何を高校で学ぶのか。それは、単に勉強だけでなく、心や社会性も学ぶためです。素直な心、他人への思いやりや気遣い、感謝、仲間と協力すること、みんなで力を合わせて何かをやり遂げること。目標に向かって努力すること。勉

強以外の部分でも学ぶべきことがたくさんある。この勉強以外の部分でも学ぶべきことを高校生活の中で学んでいってほしいと思っている。

次に、なぜ高校で学ぶのか。他人から何かを教えるという必要があるからである。自分だけでは学ぶことができないことを、他人から教えてもらいたいから高校で学ぶのである。もちろん勉強のことが最初に出てくるが、勉強以外のことも学んでほしいと話した。だから、それ以外の社会性や一人一人の気持ちの持ち方などこれからの長い人生で必要とされることすべて、学んでいってほしい。勉強以外のことも学ぶから、教えてもらう他人とは、先生だけではなく、同じクラスの友人、先輩、後輩など自分と関わる人全員のことになる。誰ということなく、様々な場面で様々な人から学んでいくのが、本当の学びである。なので、友人同士の間でも思いやりや敬意が必要であり、素直に謙虚に教えるという姿勢を持ち続けて

いってほしいと考えている。

このようなことを話させてもらいました。当時も今も学びに対する思いは大きくは変わっていません。皆さんが卒業を迎えるにあたり、オリエンテーションで話したことを改めて噛み締めています。さて、卒業生の皆さん、皆さんは桜陽高校での3年間で何を学んだでしょうか。2年次からは年次主任として、皆さんと数多くの場面で接してきました。日頃の授業や年次集会など、多くの場面で皆さんに話をする機会もありました。皆さんに何かを教えた、何かをした、と偉そうに自慢する気はありません。ただ、桜陽高校での3年間で勉強以外のことも含めて、学んだものが見いだされていれば、関わった人間として嬉しく感じます。

卒業生の皆さん ありがとう。
君達の未来に幸あれ。

『見学旅行を終えて』

二年次主任 荒井 暁

十一月一日から四日まで三泊四日の日程で見学旅行を実施いたしました。昨年と同様にコロナ禍が引き続く一方で、国の旅行支援も始まるという、何とも微妙な社会情勢の中での実施となりました。入学時からのお予定通り、関西地域における研修となりました。

第一日目は、団体旅行の規則変更もあり、スムーズな乗り継ぎが不可能で、京都旅館への移動だけで終了となりました。その代わり、関西文化に関する講演会として、福岡出身の吉本興業の芸人さんのステージを旅館で鑑賞しました。生徒たちは大いに盛り上がっていました。残念ながら写真撮影は撮りましたが、アップはNGということで、お話だけでご勘弁ください。

第二日目は、京都市内の有名観光地を満喫しよう、ということ、朝から「伏

見稲荷大社」、「清水寺」、「金閣寺」、「嵐山」を次々に巡りました。どの観光地も京都を代表し、国際的にも有名な場所ばかりだったので、一日だけの全体研修でしたが、一息で京都を満喫できたようです。「縁結び」で有名な清水寺境内の地主神社は工事中で入れず、残念だった人もいたかもしれませんが、各所では、海外からの観光客もちらほら見かけ、少しずつ以前の活



気が戻っていることを感じました。旅行支援として旅行日だけ現地で使えるクーポンが配布されたので、お土産の購入などに有用に使用したようでした。恨み節となりますが、引率の教員には配布されませんでしたので、ただただうらやましい思いでした。

第三日目は、研修班別のグループ研修でした。事前学習で立てた計画案に従って、京都の旅館を朝出発し、京都・大阪各地の研修を行い、各自で大阪のホテルへと移動しました。USJに行くグループが約半数ほどでしたが、終日ではなく、



昼過ぎにUSJを出て大阪市内の道頓堀や心斎橋、鶴橋などを見学した班が多かったようです。京都市内でスイーツの食べ歩きをした班もありました。複雑な大阪の駅構内で迷ってしまった班もあり、成功体験だけではありませんでしたが、自ら考え、検索して、行動した経験は、今後の人生にいかせる場面があるのではないかと思います。

最後の第四日目は大阪のホテルをバスで出発し、奈良まで移動、東大寺のある奈良公園の見学を行いました。道民にはなじみのある鹿ですが、人に群がる習性



のある鹿にオラオラと多くの生徒が絡まれました。鹿との交流後、「あうん」の呼吸で有名な金剛力士像の南大門をくぐり抜け、巨大な奈良の大仏さんの姿を見て、みんな圧倒されました。その後、大阪空港から羽田を経由し、夕方無事に北海道にたどり着きました。

様々な事情で旅行に参加できない生徒もいました。旅行中、体調を崩してしまった生徒もいました。ただ、想定していたよりも小さい影響にとどまり、何とか四日間の日程を完遂することができました。高校生活最大の行事ともいえる見学旅行が終わり、ここを画期として、今度は進路実現に向けた本格的な動きが開始されます。約一年間の長丁場になりますが、努力しなければ得られないものもありますので、悔いが残らないようにこれからの日々を過ごして欲しいと思っています。我々教員もしっかりとバックアップしていきたいと考えております。保護者の皆様方もお子さんに寄り添い、心と体を支えていって頂ければと思います。

部活動結果

(令和4年度下半期)

【弓道部】

第44回北海道高等学校弓道選抜大会(函館)
男子団体 予選リ
グ敗退
個人 和田祐揮(2年) 吹越
ゆい(2年) 山本晴月(2
年) 出場

【サッカー部】

2022年度第101回全国
高校サッカー選手権大会北海
道大会小樽地区予選会 準優
勝
令和4年度第11回小樽地区
サッカー新人ユース大会 準
優勝
第34回全道U-17フット
サル大会小樽地区予選会 第
3位

【美術部】

高文連 第56回全道高等学
校美術展・研究大会(岩見沢

市)

全道推薦…2-5小松谷咲良
佳作(全道推薦次点)…3-3
橋本 雅、松岡愛唯

【ソフトテニス部】

第47回小樽支部高校新人戦
インドアソフトテニス大会
男子ダブルス 優勝
山口(2-5)・加我(2-1)
ペア(全道大会進出)
準優勝 横道(1-2)・加藤
(1-1)ペア(全道大会進出)
女子ダブルス 優勝
藤原(2-5)・本間(2-3)
ペア(全道大会進出)
準優勝 森(2-3)・菊地
(2-3)ペア(全道大会進出)
第4位 仙保(1-5)・嶋田
(1-2)ペア

2022年度北海道高等学校新
人戦ソフトテニス選手権大会
男子団体戦 1回戦敗退
(対岩見沢緑陵戦 0-3)

女子団体戦 ベスト16
(対士別翔雲戦 3-0)

(対苫小牧東戦 1-2)

【ラグビー部】

令和4年度 第30回北海道
高等学校ラグビーフットボー
ル新人大会 兼 第24回全
国高等学校選抜ラグビーフッ
トボール大会北海道予選会
1回戦 旭川龍谷高校 14
-27 小樽合同(小樽潮陵
高校・小樽桜陽高校)
準決勝 小樽合同(小樽潮陵
高校・小樽桜陽高校) 3-
58 函館ラ・サール高校
3位決定戦 立命館慶祥高校
3-19 小樽合同(小樽潮
陵高校・小樽桜陽高校)
ベスト4

【放送局】

北海道高文連 令和4年度
第45回放送コンテスト後志
支部大会
朗読部門 1-2 遠藤良太
参加

【図書局】

第2回全国高校生図書館研究
大会『全国高校生図書館サミ
ット』兼 北海道高等学校文
化連盟 第44回全道高等学

校書研究大会(十勝大会)

参加 尾崎彩花(2年)

中野さくら(1年)

令和4年度北海道高等学校
文化連盟後志支部図書専門部
図書局・委員会交流会(研
修会)

参加 下川朔哉(2年)

中野さくら(1年)

【卓球部】

北海道卓球選手権大会(一
般・ジュニアの部)兼全日本
予選会

〈ジュニア男子シングルス〉

1回戦敗退…高橋颯太・山田

一輝 2回戦敗退…薄田健治

〈男子ダブルス〉

1回戦敗退…高橋颯太・山田

一輝組

〈混合ダブルス〉

1回戦敗退…高橋颯太・笹原

千裕(潮陵高校)組

令和4年度秋季小樽支部高等

学校新人卓球大会

男子学校対抗 優勝(準決

勝…桜陽3-1潮陵 決勝…

桜陽3-1俱知安)

男子ダブルス 準優勝…高橋

颯太・薄田健治組 第3

位;山田一輝・荒井航太郎組

男子シングルス ベスト8…

高橋颯太

第50回全国高等学校選抜卓

球大会北海道予選会

男子学校対抗

2回戦;苫小牧高専に不戦勝

3回戦;小樽桜陽0-3留萌

男子ダブルス

3回戦敗退;高橋颯太・薄田



健治組 1回戦敗退;山田一

輝・荒井航太郎組

【演劇部】

第72回北海道高等学校文化
連盟後志支部高等学校演劇発
表大会 優秀賞

生徒講師委員後志支部代表

袴田栞那

第72回北海道高等学校文化
連盟全道高等学校演劇発表大
会

袴田栞那 生徒講師緒委員と
して参加

【山岳部】

第77回国民体育大会栃木大
会

吉田ゆな(3-1) 10位

(ボルダリング) 8位(リ
ード) 栃木県壬生町

第13回全国高校選抜クライ
ミング選手権北海道予選会

吉田ゆな(3-1) 高校の

部1位 札幌

第13回全国高校選抜クライ
ミング選手権

吉田ゆな(3-1) 女子予

選23位(8人中) 女子決

勝27位(道勢1位)



【バスケットボール部】

(男子)

2022年度 小樽地区秋季
バスケットボール選手権大会
1回戦

桜陽 68-71 未来創造

第35回北海道高等学校バス
ケットボール新人大会小樽地
区予選会

1回戦

桜陽 58-80 岩内

(女子)

第35回北海道高等学校バス
ケットボール新人大会小樽地
区予選会

決勝リーグ

合同 20-81 潮陵

合同 22-118 双葉

※合同チームは、小樽水
産、俱知安と合同チームを組
み出場

【新聞局】

第66回高文連全道高等学校
新聞研究大会 参加

令和4年度全道高等学校新聞
コンクール(高文連・道新共
催)出品

令和4年度高文連全国高等学
校新聞年間紙面審査賞 出品

北海道高文連新聞部より令和
5年度全国高等学校総合文化
祭(かごしま総文)に北海道
代表として推薦

【ソフトボール部】

第41回全国高等学校ソフト
ボール選抜大会北海道予選会
小樽桜陽 0-15 帯広大

谷(3回コールド)一回戦敗
退

【テニス部】

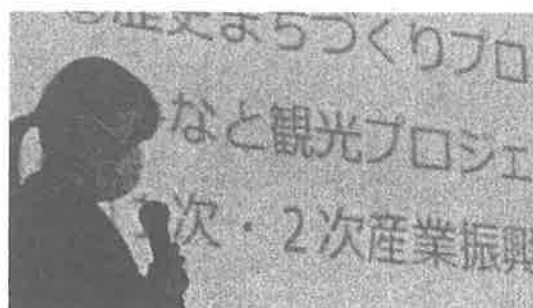
第28回小樽支部高等学校秋
季テニス大会 小樽市
個人戦 男子シングルス 山
形海 優勝・津田溪一郎 4
位

ダブルス 山形・津田組

優勝

女子シングルス

宮村咲衣香 優勝



津田溪一郎 優勝
女子18才以下 宮村咲衣香
3位

ダブルス 男子18才以下
山形・本間組 優勝
16才以下 津田・他校混合
組 優勝

第22回 小樽室内ジュニア
テニス選手権大会
シングルス 男子 山形3位
ダブルス 男子 津田・本
間組 準優勝
女子 宮村・佐藤組 3位



【柔道部】

第65回高体連後志支部予選
会

団体戦 男子優勝 女子優勝
個人戦 無差別級 2位
2年酒井

男子81kg級 1位 1年
加藤 3位 角間
男子66kg級 1位 1年

吉田 2位 1年 野村
女子無差別級 1位
1年 浦野

第45回全国高等学校柔道選
手権大会北海道大会

男子団体戦(3人制) ベスト
16
女子団体戦 1回戦敗退

男子個人戦 全員1回戦敗退
60kg級 速国・野村
66kg級 小野・吉田

73kg級 菅原
81kg級 川邊 角間 加藤
無差別級 酒井

女子個人戦 全員1回戦敗退
48kg級 浦野・武藤
52kg級 柏谷

【バドミントン部】

後志地区バドミントン大会
女子ダブルス

檜崎・坂井 ベスト8
世戸・高橋 ベスト8
男子シングルス

金澤俐玖 ベスト8
女子シングルス
檜崎詩織 ベスト8

小樽地区高校秋季バドミント
ン選手権大会

男子ダブルス
金澤・大瀧 4位
男子シングルス

金澤俐玖 準優勝
男子団体 準優勝
女子団体 4位

第55回北海道高等学校新人
バドミントン大会 兼 第5
1回全国高等学校選抜バドミ
ント大会南北北海道予選会

男子団体戦 一回戦敗退
男子シングルス
金澤俐玖 一回戦敗退

【書道部】

高文連全道高等学校書道展・
研究大会

全道出品…3-3 計良 優
稀乃 ※Web開催、作品
出品のみ

【ボート部】

全道大会

北海道高等学校ボート新人大
会 石狩市

男子ダブルスカル(内藤(1-
1)・本多(1-1)) 4位
男子シングルスカル(南(2-
3)) 4位

男子シングルスカル(中條(2
-2)) 敗者復活戦 敗退
女子ダブルスカル(福士(1-
3)・柴田(1-1)) 敗者復
活戦 敗退

第55回北海道高等学校新人
バドミントン大会 兼 第5
1回全国高等学校選抜バドミ
ント大会南北北海道予選会

男子団体戦 一回戦敗退
男子シングルス
金澤俐玖 一回戦敗退

女子個人戦 全員1回戦敗退
48kg級 浦野・武藤
52kg級 柏谷

予選(3・23・11) 未通

過 敗者復活戦(3・20・
99) 敗退

【バレーボール部】

全日本バレーボール高等学校
選手権大会北海道代表決定戦
小樽地区予選会

〈男子〉桜陽2-0小樽潮陵
桜陽1-2未来創造 準優勝
〈女子〉桜陽0-2双葉

桜陽0-2未来創造 3位
すながわスイートロード杯
バレーボール大会

〈女子〉桜陽2-0砂川
桜陽0-2岩見沢農業 桜陽
2-0札幌真栄 桜陽0-2
滝川 桜陽2-0岩見沢農業
第3位

小樽・後志高校新人戦
バレーボール大会

〈男子〉桜陽2-0倶知安
桜陽2-0潮陵 桜陽1-2
未来創造 準優勝

〈女子〉桜陽0-2未来創造
桜陽1-2双葉 桜陽0-2
岩内・潮陵 第4位

北海道高等学校バレーボール
新人大会 小樽地区予選

全道大会

北海道高等学校バレーボール
新人大会
桜陽0-2北海

〈男子〉桜陽2-1潮陵 桜
陽2-0未来創造 優勝
〈女子〉桜陽0-2双葉
桜陽2-0未来創造
桜陽2-1潮陵 準優勝

